

すこやか

本渡南小学校ほけんだより

平成29年5月発行

文責：山並潤子

保護者の方へ

アタマジラミについて

アタマジラミは、学校や保育園等子どもたちが集団で活動する施設では、流行してしまう傾向があります。本校でも、発生の連絡を数件受けています。ご家庭でも下記を参考にされ、頭髮の検査をする等、確認していただき、もしアタマジラミを発見した場合は、下記をもとに対応をお願いします。きちんと駆除するまでは、水泳も見学となりますので、ご家庭での定期的なチェックをお願いします。

【アタマジラミとは】

人の頭皮の中で寄生する体長1.0~3.0mmほどの小さな虫です。頭皮から吸血し、髪の毛の根元から1~2cmの所に卵をうみつけます。卵は乳白色で、一見フケとよく似ていますが、手で触ったくらいでは落ちず、爪でしごくようにしないと落ちません。7~10日でふ化し、抜け殻はそのまま髪に付着しています。

成虫は灰色で、周りが黒っぽく見えます。1日に5~8個の卵をうみ、寿命は数日から1ヶ月です。頭髮の中では動きが素早く、水にぬれると動きが鈍くなります。

【発見のポイント】

明るい所で、頭の後ろや首筋、頭のてっぺんの頭皮を少しずつかき分けて見てください。



〈成虫〉1~3mm



〈卵〉1~1.5mm

【予防と対策】

○洗髪を徹底し、髪はできるだけ短くすると手入れがしやすいです。

4年生未満のお子さんは、洗髪がしっかりできない場合があるので、保護者の介助が望ましいです。

○アタマジラミが発見された場合は、家族全員の頭皮を調べてください。

シラミのついてる人の頭皮に駆除剤を散布します。シャンプータイプが薬局で買えます。しかし成虫にしか効果がないので、卵には目の細かい「すきぐし」でのブラッシングが効果的です。



入で
ッシ

タオル、くし、帽子など直接頭に触れる物は共有せず、枕カバー、シーツ、タオルは、できるだけ毎日取り替えて洗濯しましょう。



共有しない！

保健室の様子

月曜日の欠席や来室が増えています。休み中の外出や行事の参加も増えてくると思いますが、日曜日は早めに就寝して月曜日に元気に登校できるといいですね。

